

# 蒼空

溝辺中学校進路だより

第3号

令和5年4月14日(金)

## 第一回目の進路希望調査が終わりました!

今週、第1回目の進路希望調査を実施しました。

締切前日(13日)までの提出を呼びかけたところ、全員無事提出完了。訂正による再提出を含め、締切当日に全員の受付を完了しました。今後、個人の提出物遅れが、全体の遅れにつながる書類もたくさん配布されます。期限厳守でいきましょう!

これまでは小学校・中学校とそのまま進学してきましたが、中学卒業後の進路は、周囲の人のアドバイスをきいて、自分で決定していくこととなります。将来の夢や目標が決まっている人もいれば、まだ悩んでいる人もいますね。決まっている人も悩んでいる人も、進路選択に向けてのアンテナを立てて、色々な情報を受信できるようにしておきましょう。

次の進路希望調査は、6月末に実施されます。第2回の進路希望調査は、県内全ての中学生が実施し、その結果が集計され発表されます。集計結果は本年度の進路状況を把握したり、公立高校の募集定員を決めるときの参考とされたりします。よって、次の進路希望調査は、より自分の希望に近い進路を書くことが求められます。第2回進路希望調査までに、企業ワークショップ・高校見学・高校説明会が計画されているので、それらの活動に進んで参加し、進路を選択していきましょう。



### 昨年度の集計結果(現高校1年生)

令和5年 卒業者数

14,572人(+96人)

令和5年 公立高等学校への進路希望

10,386人(-189人)

令和5年 私立高等学校への進学希望

3,710人(+238人)

参考 R3:3088人 ⇒ R4:3472人 ⇒ R5:3710人

上の表は、昨年度の夏に発表された、現高校1年生の進路希望調査の集計結果です。昨年度は卒業する中学生の数は増えているにもかかわらず、公立高校への進学希望は減少していました。その分、私立高校への進学希望が増えています。

ここ何年か、この傾向が続いており、私立高校の人気が高まっています。それにともない、以前より私立高校のハードルが高くなっており、不合格になる受験生も増えています。知っておいてほしいことに、テストや面接結果だけでなく欠席、早退、遅刻等が影響を与えるということがあります。特に欠席日数については、0日以上欠席がある生徒は、特別な理由がない限り受け入れができないという私立高校が増えてきています。

もう一度、自分自身の生活リズムを見つめ直し、心身共に健康に過ごせるように心がけましょう。

来週から三者面談が始まります。学校生活や家庭での生活、健康面はもちろんのこと進路についてわからないことがあれば積極的に相談しましょう。早めに行動すると、見通しが立ちやすいです。